

水中ドローンを開発して呑川をきれいな川に戻そう！

中高生対象課題解決型ワークショップ 限定12名参加者募集

快特

梅森プラットフォーム

京急の沿線にある大田区を流れる呑川は、ヘドロが堆積していて、汚れています。特に春から夏にかけて水温が高くなる時期には、河川の白濁化や汚濁物質が浮かび上がったスカムなどが見られ、非常に悪い環境になっています。住宅街を流れるこの川で、悪臭を放つヘドロ。沿線の住環境をよくしたい京急電鉄と科学技術で世界をよくしたいリバネス提案し、中高生と共にこのヘドロを回収するための水中ドローン（ROV）の開発に挑戦します。皆さんと開発を共に行うのは大田区のものづくりのプロである町工場さんと、表現のプロである、梅森プラットフォームに拠点を構えているデザイナーの大人たち。彼らのアドバイスをもらいながら、ロボットを作成して、呑川をきれいな川にしていこう方法を探っていきましょう！

<こんな方はおすすめ！>

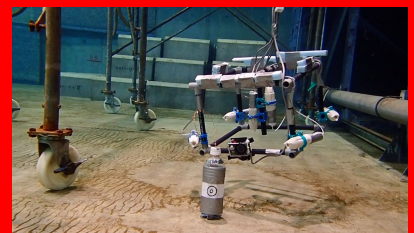
- ・ものづくりが好きでドローン開発に挑戦したい
- ・水質問題解決に興味がある
- ・学校の課題研究のテーマを探している
- ・京急電鉄に興味がある



2020.2.11

水の中で自由に動く「ROV」って何？

ROVとは、Remotely operated vehicleの略称で、遠隔操作型の無人潜水機のことです。現在、小型で操作性の高いROVが数多く現れ、人が中々行くことのできない水中で人の代わりに作業しています。今後、海洋研究や海洋開発で大きな役割を担うロボットになるでしょう。



簡易型のROV

実施概要

日時：2020年2月11日（火・祝）13時～18時

場所：梅森プラットフォーム KOCA

（京急梅屋敷駅下車1分：東京都大田区大森西5丁目）

対象：京急沿線中心の中学生・高校生・高専生 先着12名

内容：

- ・河川環境の調査方法の検討とROVの試作品の開発
- ・開発したROVのテスト運用
- ・京急沿線課題について解決方法の議論
- ・開発成果・提案についての発表会

申込フォーム：<https://lne.st/gjax>



申し込みフォーム

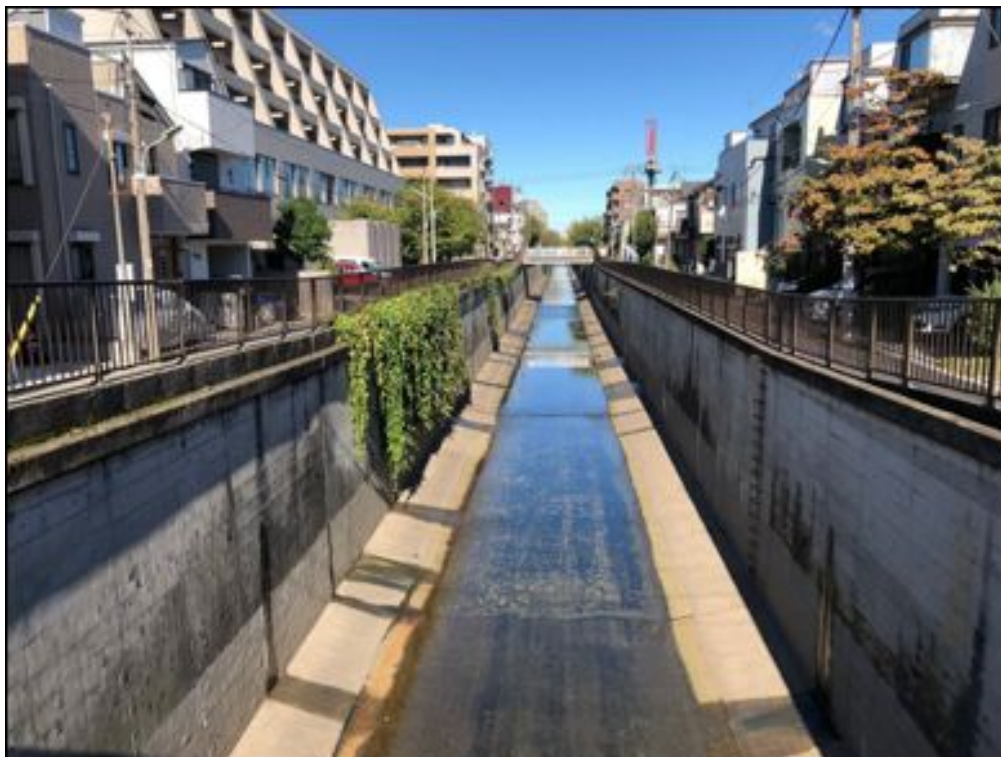
主催： **KEIKYU**
京 急 電 鉄

企画協力：  **Leave a Nest**

呑川の現状と位置図

呑川は、世田谷区、目黒区、大田区の3区に跨る延長約14.4キロメートルの二級河川です。流末は東京湾に接続しているため、下流部において、潮の満ち引きの影響を受ける感潮河川となっております。

【現状】



【位置図】

